



Welcome to  
北尾ゼミ

2nd year



マクロ経済学を使って

世の中を俯瞰しよう

北尾ゼミは2019年度から始まった新しいゼミです。そのため、とにかく自由。ゼミ後には教授とともに、飲み会に行くことも！主にマクロ経済学を扱い、その中でも“ミクロ経済学を融合した新しいマクロ経済学”を重視して、今年は「税」を切り口に発表やディスカッション、研究を通じて理解を深めます。なぜ日本社会が停滞しているのか？なぜ不平等の連鎖が生じてしまうのか？何か解決する方法はないのだろうか？そうした問いへのヒントが見つかる、そんなゼミが北尾ゼミです。

# 教授紹介



**Sagiri Kitao**

## 研究領域

マクロ経済学

(マクロ経済理論を用いた、望ましい税制や社会保障に関する研究など)

## 経歴

- 1996 - 1999 Goldman Sachs, 投資銀行部門、債券部門資本市場部
- 2001 ハーバード大学ケネディ行政大学院 行政学・国際開発学修士
- 2007 ニューヨーク大学経済学博士 Ph.D.
- 2007 - 2009 南カリフォルニア大学マーシャル経営大学院助教授
- 2009 - 2011 ニューヨーク連邦準備銀行、調査部シニア・エコノミスト
- 2011 - 2015 ニューヨーク市立大学 大学院センター経済学部准教授
- 2015 - 2017 慶應義塾大学経済学部教授
- 2018 - 東京大学経済学部教授

# 北尾ゼミの特徴

## 1 マクロ経済学

北尾ゼミはマクロ経済学を扱います。教授が重視することは、それをどう現実社会の問題に適應させるか。とっても面白いです！

## 2 プロジェクト

今期は、自分たちで課題を設定し、研究を最後まで自力でやり遂げる、ということを計画しています。これは北尾ゼミでしかできないと思いますよ～！

## 3 新鋭の女性教授

北尾先生は、経済学部では数少ない女性教授のうちのお一人です。普段はとても優しく穏やかな方ですが、ゼミ生の発表に対しては鋭い質問も！

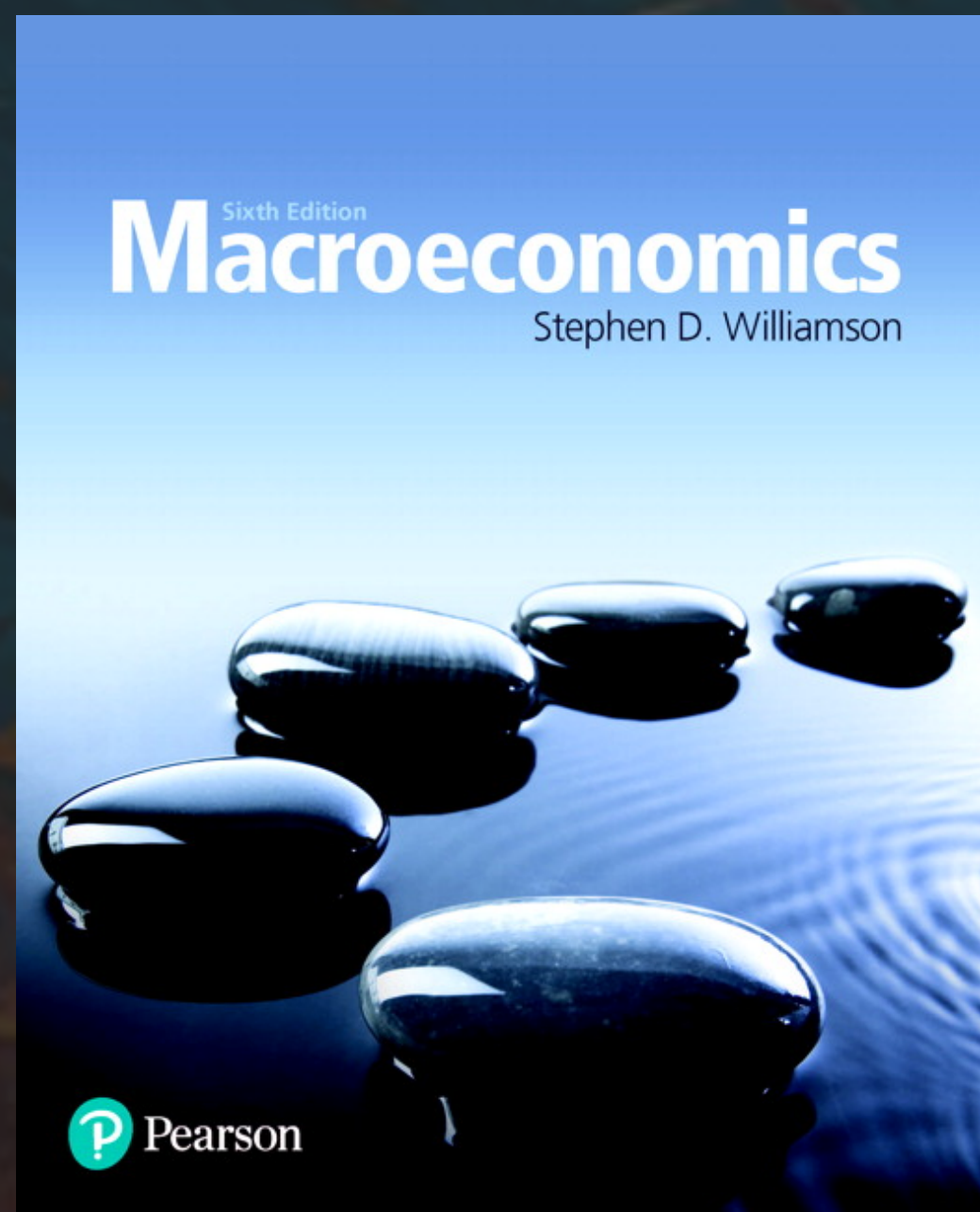
## 4 ゼミ生の仲良さ

ゼミ生(新4年生は5人)は様々なバックグラウンドを抱えた面白い人が集まっています。当然ダブゼミをしている人もいますよ！

# 去年のゼミ活動

今期のゼミは、北尾ゼミ初めての年ということもあり、先生も生徒も手探り状態でした。

## A. 教科書



マクロ経済の基礎を  
教科書で学習

## B. 本



最新の経済問題を  
扱った話題の本を輪読

## C. 記事発表

**VOX**  
CEPR's Policy Portal

**I Z A** Institute  
of Labor Economics  
Initiated by Deutsche Post Foundation

様々な社会問題に  
関する記事発表

# 今年のゼミ活動 (TBD)

コロナウイルスの影響もあり、スムーズに行かない可能性もあります！！

## A. 記事発表

**VOX**  
CEPR's Policy Portal

**I Z A** Institute  
of Labor Economics  
Initiated by Deutsche Post Foundation

様々な社会問題に  
関する記事発表

## B. 税の学習



様々な文献に目を通し  
「税」への理解を深める

## C. プロジェクト



Bで学習したことをもとに、  
実際にプロジェクトで実践

# A. 記事発表



経済成長



AI



少子高齢化

Topic



格差



教育

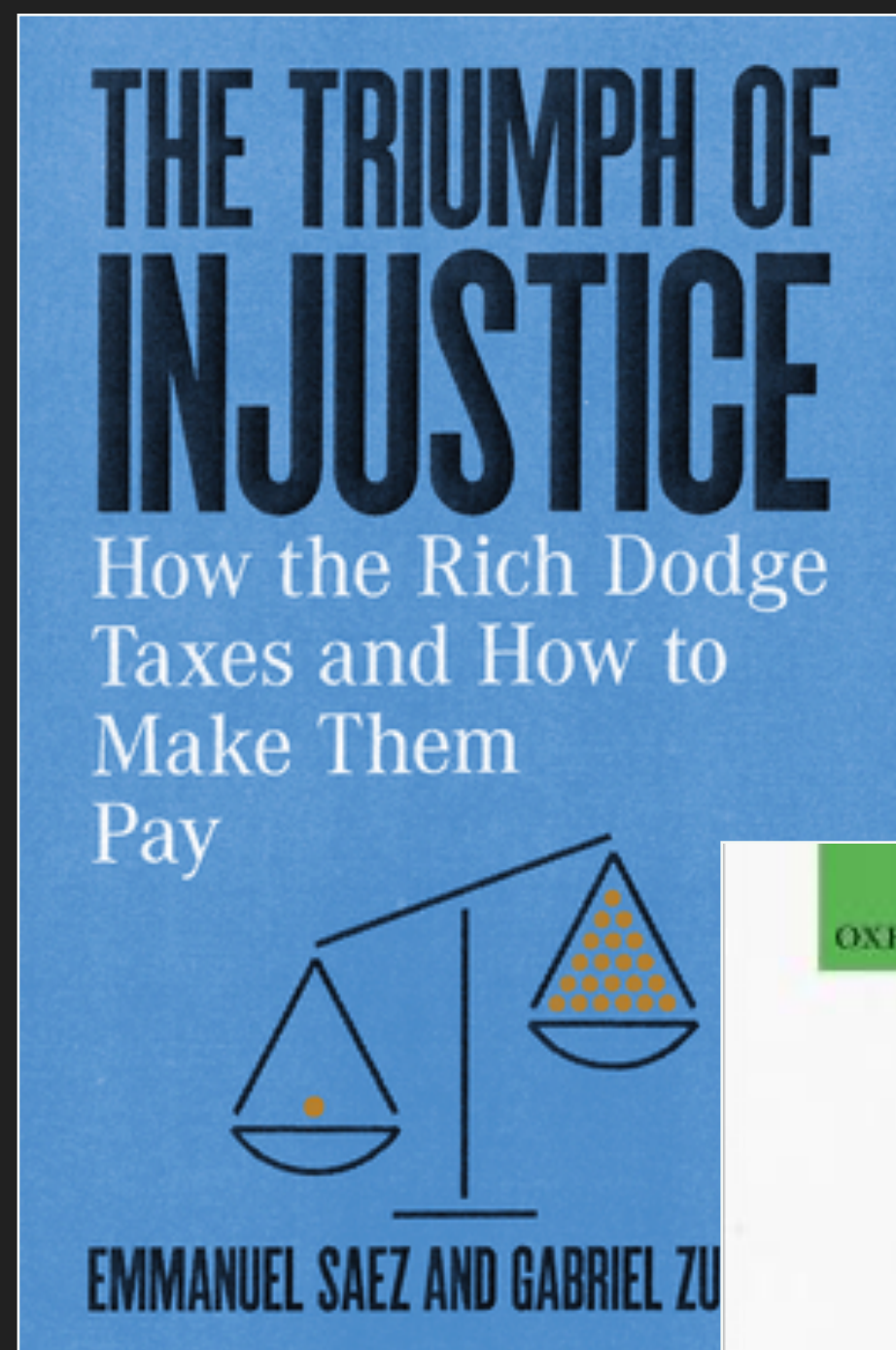
## 内容

- VoxEU, IZAなどから自分の興味ある記事や論文を選んでプレゼン
- ガチガチの経済モデルから、身近な社会現象を考察するものまでテーマは様々
- 世の中への理解を深め、伝える力を身につける！

## 記事例

- The Rise of Niche Consumption
- The Labor Market in Japan, 2000-2016
- Creating Moves to Opportunity
- Lessons from the Age of Mass Migration
- Demographics and long-run growth
- Peer Effects in Product Adoption
- The Benefits of a Global Digital Currency

# B. 税の学習



## Why “税” ???

昨年度、“The Triumph of Injustice”の輪読からアメリカ社会における所得格差の拡大が、税制の問題と密接に関わっていることを学習

日本社会の諸問題も税の仕組みを改善することで解決につながるのでは？

## 学習する主な内容

- 税が経済主体に与える影響
- 最適課税論
- 日本の税制と海外の税制の比較
- 税制変更の効果
- 最新の研究の動向



# C. プロジェクト

## 内容

### 仮説立て

ゼミ本編で学習した、税に関する先行研究から日本社会の諸問題に対してアプローチしうる仮説を構築

### モデリング

仮説に答えるための本質を見極めながら、世の中の複雑な情報を単純化しモデル化

### シミュレーション

税率などの変数を変えた時に、人々の税負担がどう変化するか、税収はどうなるかなどを計算。必要に応じプログラミングも学習

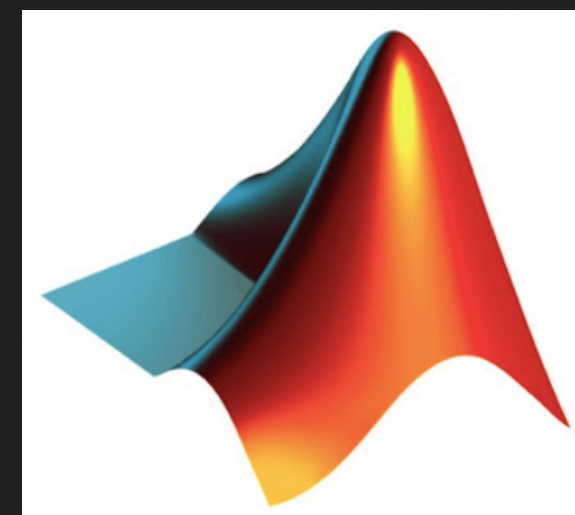
## 成果発表 \* 計画中

### インゼミ

東大や他大学のゼミと合同で、これまでの研究成果を発表！

### 日銀グランプリ

秋に日銀が開催する、小論文・プレゼンテーションのコンテストに参戦！



# Timeline (予定)

ゼミは木曜日に実施  
サブゼミも行う予定



4限

マクロ経済への  
理解を深める

輪読

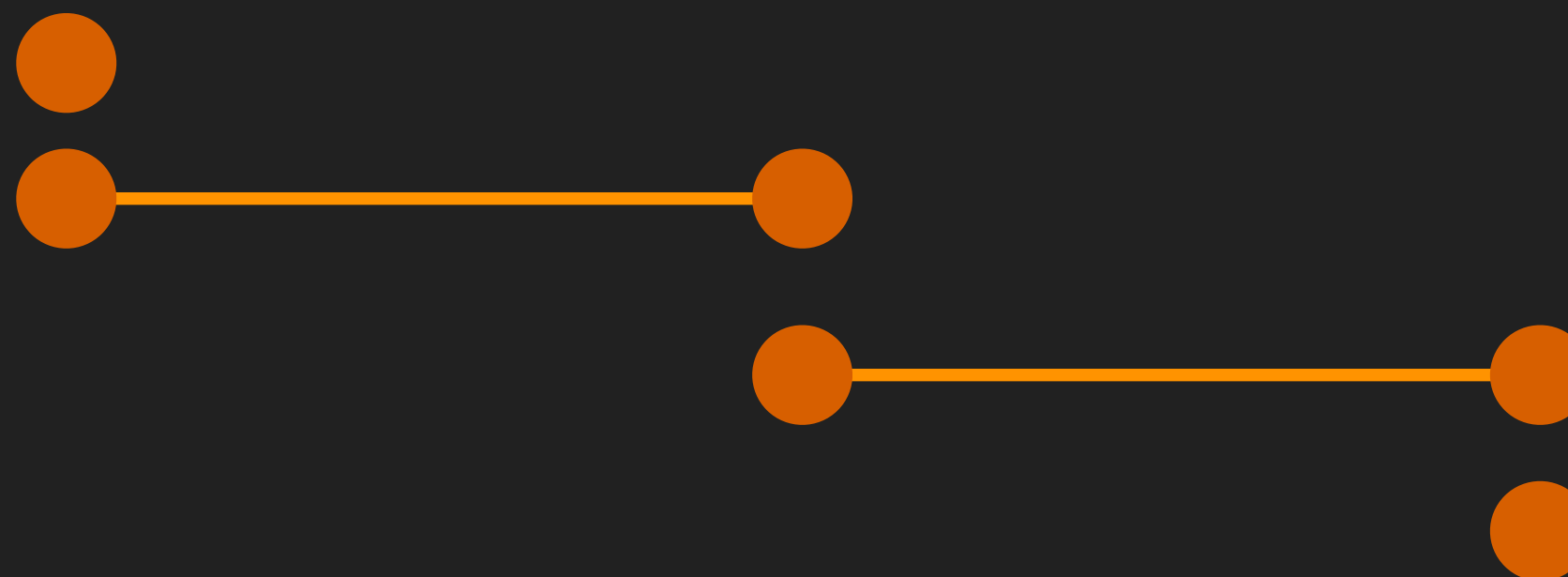
記事発表



5限  
(サブゼミ)

実際に  
研究してみる

テーマ決め  
プログラミング学習  
モデリング  
シミュレーション



<研究発表>

1. 日銀グランプリ
2. インゼミ

# 募集要綱

## 募集人数

10名程度を予定しています。

## 選考手順

1. 教務課ポストに成績表・申込書・レポートを提出  
本ゼミは少人数講義での開催のため、他ゼミと併願が可能です。

2. レポートを北尾先生にメールで送付

3. 先生より面接日程に関する返信がきます

4. 教授との面接のち、後日合否連絡

今年はコロナウイルスのため、Web面接となります。

## レポート

経済現象・経済政策について関心のある問題について、問題意識と自分の考え・意見を中心に、A4で3枚以内にまとめる

## 選考スケジュール

4月9日(木) 4限

北尾先生によるゼミ説明会

Zoomで実施します。

4月10日(金) 12時

**1次選考募集締め切り**

1. 教務課への提出書類
2. 北尾先生へのレポート送信

4月13日(月)  
4月14日(火)

一次選考面接

4月末

\*二次選考 (予定)

4月30日(木) 4限

初回ゼミ イントロ

\*二次選考は一次選考の募集状況により、実施しない場合がありますので、ご注意ください。

# 皆様のご応募をお待ちしております！！！！

教授を交えたゼミ後コンパの様子



参考) 去年のダブゼミ先一覧

神取ゼミ(現4年生所属)、青木ゼミ、  
楡井ゼミ、山口ゼミ など

Twitterで情報発信中！





**Thank you**